

# 記入例

## 簡易な収入額の申立書（扶養義務者用） 【公的年金給付等受給者】

- ・本給付金の申請要件に該当しています。
  - ・年間収入の合計額（E）が収入基準額（F）を下回っています。
  - ・収入額が分かる書類（年金額改定通知書等）を提出しています。
  - ・給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、都道府県・市区町村が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求めること及び提供することに同意します。
- 各項目を確認いただき、氏名をご記入ください

太枠の中が記入箇所です！

①～⑨の順番に

沿って進めてください！

①

令和 4年 8月 10日

申請者氏名 霞 太郎

扶養義務者氏名 霞 夏子

令和2年12月31日時点で、申請者と生計を同じくしていた方との関係性であてはまるものにチェックしてください。 ②

父母  祖父母  子  孫  曾祖父母  曾孫  兄弟姉妹  配偶者

年間の収入額をご記入ください

（令和2年中に得た収入等の金額です。また、下記の項目以外の収入は記載不要です。）

項目	金額（単位：円） 万 千 百 十 一	注意事項
B 給与収入 ③	2 0 0 0 0 0 0	ナラリーマンやアルバイトの方などで、給与収入がある場合にご記入ください。令和3年1月1日に市川市以外にお住まいの方は、課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください（令和3年1月1日に市川市にお住まいの方は不要です）。
C 事業収入又は不動産収入	0	自営業者などの方で、事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
D 年金収入	1 0 0 0 0 0 0	公的年金収入がある場合にご記入ください。遺族に対して支給されるものも含まれます。年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。

E 令和2年1月～令和2年12月の年間収入の合計額 ④	3 0 0 0 0 0 0	(B+
F 収入基準額 ⑨	4 2 0 0 0 0 0	裏面。

EとFを確認いただき、  
E>Fの場合には、  
所得額で申立を行う  
ことができます。

E<Fを満たさない場合でも、「簡易な所得額の申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となりますので、こども福祉課児童扶養手当担当（047-712-8539）までご連絡ください。

（裏面に続きます）

○収入基準額を算出します

(裏面)

扶養義務者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）、  
または養っている親族以外の児童（令和2年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。  
6人以上となる場合は、別紙（任意の用紙で可）に氏名などを記入し提出してください。

番号	フリガナ	生年月日	令和2年12月31日 時点の年齢	該当する場合は○を記入	職員記入欄
	氏名			配偶者以外の70歳以上の親族（○）	
1	カスミ ハルオ 霞 春雄	昭和25年9月1日	70歳	○	⑤
2					
3					
4					
5					

○になる人は  
昭和26年1月1日以前に  
生まれた人です。

上記で記入した人数を  
チェックした上で、  
あてはまる基本基準額を  
エの欄に転記してください。

○の合計数	1	⑥
係数	× 60,000円	
加算額	0	

○の合計数と上記で記入した人数が一致する場合は、  
加算額に△60,000円をしてください。

⑦

✓	人数	基本基準額
	0人	3,725,000円
✓	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算します。

単位：円

ウ	加算額	0	⑧
エ	基本基準額	4,200,000	
F	収入基準額 (ウ+エ)	4,200,000	

Fの収入基準額を、表面のF欄に転記してください